

平成21年度 事業報告

法人全般

学園事業

■留学生受け入れの推進

国の「留学生30万人計画」を受け、本学園でも留学生の受け入れを推進し、岡山理科大学、千葉科学大学において、新たに留学生別科を設置し、倉敷芸術科学大学においても既存の留学生別科の収容定員増を行いました。

■省エネルギー推進委員会

省エネルギー推進委員会を定期的に開催し、省エネルギーに対する教職員の意識を高めました。

1年に1%のエネルギー削減を目標に、省エネルギーに努め、21年度は、約7%も削減することができ、温室効果ガス(CO₂)排出の抑制にも繋がりました。

■創立者の日

平成20年4月30日、加計学園創立者加計勉名誉理事長が逝去されたことを偲び、命日となる4月30日を「創立者の日」とし、学園の休日としました。



創立者 加計 勉

■創立者故加計勉名誉理事長一周忌 献花の集い

一周忌となる平成21年4月30日に「献花の集い」を岡山理科大学25号館理大ホールにて実施、約800名が参加し、創立者の遺徳を偲びました。

■真庭市と包括連携協定

まちづくりや、教育、文化、福祉、温泉の活用など、幅広い分野で連携することを目的に、10月30日、真庭市と包括連携協定を締結しました。

■加計学園教職員研修会

学園教職員を対象とした研修会を積極的に行いました。外部講師を招き、現状の把握や、経営戦略、人事評価等について研修し、教職員の資質と意識の向上に努めました。

■財務体質の強化

15歳、18歳人口の減少に伴い、従来の入学者数の確保が困難となっており、学生生徒納付金収入の増額が見込めない状況となってきましたが、これを打破するために理事長を中心に各設置校の事務部門、広報部門のトップを集め財務改善会議を、21年度は4回行いました。

この会議で現在の経営状況を把握し、それを見据えながらそれぞれの広報戦略を話し合い、方向性・意見の統一を図りました。

また一方で学生生徒納付金のみに頼らない財務体質を目指し、各種補助金や科学研究費補助金等への申請や企業との共同研究、受託研究、寄付金等の外部資金を積極的に獲得するように全学的に取り組みました。

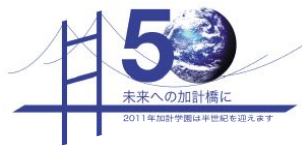
■加計学園理事・監事・評議員概況

区分	定数	常勤	非常勤	計
理事	9～13	6	5	11
監事	2		2	2
評議員	23～32	25	6	31

(平成21年5月1日現在)

50周年記念事業

加計学園は平成23年度に創立50周年を迎えます。そこで「創立50周年記念事業委員会」では、以下の事業を計画し、来る50周年にむけ、順次実施しております。



■創立50周年記念館の建設

岡山理科大学エスカレーター横の傾斜地に、地上3階建て延べ1,750㎡の加計学園創立50周年記念館の建設を平成23年度竣工を目指し計画しています。

館内には、最近話題の「好適環境水」を利用した、海水魚と淡水魚がスイスイと一緒に泳ぐ水槽を展示し、学生・生徒の癒しの空間を提供します。また、各同窓会が利用できるスペースを設け、同窓会活動を応援してまいります。

■岡山理科大学正門の設置

平成21年11月13日、岡山理科大学正門が完成し、同日、オープニングセレモニーが行われました。重厚な西洋風のこの正門は、在学生在が誇りを持ち続けられる大学の象徴となる様にとの思いで建設されました。これから新たな岡山理科大学の顔となり、新入生を迎え入れ、日々在校生を見守り、そして卒業生を送り出す社会への「道」に繋がる思い出の門となるでしょう。



■創立者加計勉名誉理事長の銅像設置

岡山理科大学ロータリーの中心に、創立者加計勉名誉理事長の銅像を設置します。50周年を迎える平成23年度の完成を目指し、倉敷芸術科学大学の蛭田二郎名誉教授に制作を依頼しています。

■電光掲示板の設置

平成21年10月6日、岡山理科大学25号館渡り廊下の屋根に、電光掲示板を設置しました。パソコン制御によるフルカラー表示で、50周年の告知や、8設置校のイベントなども紹介します。



■加計勉基金の創設

50周年記念事業として、新たに50周年記念加計勉基金を創設します。これは教育助成などを行うことを目的とし、加計学園の8設置校を対象とした奨学制度とします。

特命事業関係

少子化による私学経営の厳しさが増す中で多様な財源確保方策の一助とし、且つ学園組織の簡素化等に資するため特命事業として、出資会社K2ライフラボによる事業を積極的に進めて参りました。また、出資会社は、広く収益事業を営むとともに学園への還元を目指して活動して参りました。

■主な事業

主な事業計画としては、次の各種事業を展開しました。

①技術・研究シーズの社会還元事業の展開

- ・好適環境水事業（海水魚淡水魚混泳化、魚体

- トリートメント商品、陸上養殖システム)
- ・水質浄化事業（水族館飼育水、湖沼水）
- ・eラーニング事業（MOMOTAROシステム）
- ・化粧品開発事業（潤身シリーズ）
- ・その他の特許権、著作権に係る市場化事業

②学園業務の簡素化、省力化のための支援事業の展開

- ・業務受託事業
- ・学外実習場の提供（アクア・洋菓子製造等実習）及び実習成果物受託販売（観賞魚等）
- ・消耗品調達代行システムの導入展開
- ・印刷・製本事業

③学生・教職員、地域住民等に対する学園サービス業務の代行又は提供事業

- ・参考書、学用品等の斡旋販売
- ・外貨宅配事業
- ・レンタル事業（袴・生活用品・各種物品）
- ・各種傷害保険等保険代理店事業への参入

④ヘルスピア倉敷等運営事業

- ・屋外レジャープール運営代行
- ・アイスアリーナ運営代行

■好適環境水の水槽設置

海水魚と淡水魚が共存可能な好適環境水の水槽を、岡山駅や岡山理科大学をはじめ、主に高等学校を中心に国内数カ所に設置しました。



岡山理科大学 第一学舎水槽

国際交流関係

本学園はグローバル化する国際社会において、諸外国との親密な連携が人材育成には不可欠であると考え、早くから国際性の肝要を教育理念の一つに掲げ、様々な取組を続けています。

■教育交流協定校との交流プログラム

国名	計画	予定
中国	北京城市学院学生訪日研修団来学	2. 1 ～2. 10
米国	ライト大学仕事体験生 2 名	4月～8月
米国	ライト大学仕事体験生 2 名	9月～3月
米国	フィンドリー大学科目等履修生 1 名	9月 ～3月
韓国	湖西大学単位互換履修生 1 名	9月～ 22. 8月
台湾	致理技術学院科目等履修生 2 名	9月～3月
台湾	致理技術学院学生訪日研修団16名	H22. 5. 11 ～5. 20
中国	北京求实職業学校（高校）・北京民族文化芸術職業学校（高校）加計学園三大学見学ツアー	H22. 3. 2 ～3. 6

■その他

国名	平成 2 1 年度報告	予定
	海外支局長会議	4. 6, 7 11. 24, 25
マレーシア	ケランタン大学来学者 3 名	5. 19 ～5. 20
中国	①日本語学校・留学センターからの来学者計 4 名	6. 23 ～6. 26
	②済南さくら日本語学校来学者 1 名	11. 18
	③明正日本語学校来学者 2 名	12. 4～5
	④揚州さくら日本語来学者 1 名	12. 7
	⑤華和科技（有）来学者 4 名	1. 8

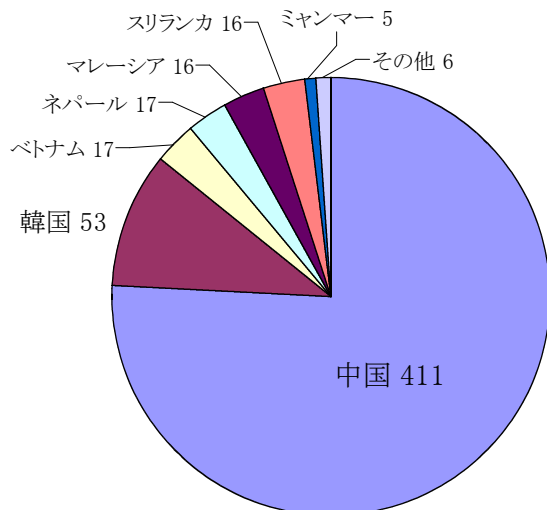
■海外協定校

(平成22年3月31日現在)

国名	教育交流協定校	校数
中国	南開大学、北京科技大学、雲南大学、中山大学、河南科技大学、吉林国際語言文化学院、中国管理軟件学院、北京城市学院、北京市実美職業学校、北京市民族文化芸術職業学校、北京市求实職業学校、東北師範大学、東北師範大学人文学院 (留学生募集に関する提携校：内モンゴル智力引進外語専修学院、北京平成日本語学校、済南さくら日本語学校、成都瀨川日本語学校、西南交通大学外語学院)	18校
韓国	慶一学園、金剛学園(永同大学、亨硯高校)、鶴山学園(東ソウル大学)、金龍学園(徳園女子高校)(徳園芸術高校)、桂林学園(正明高校)、清錫学園(清州大学)、純心教育財団(純心高校)、湖西学園(湖西大学)、江原大学、金泉大学、韓国防災協会、全南女子商業高等学校	12校
台湾	大華技術学院、明新科技大学、南台科技大学、稲江科技暨管理学院、稲江高級商業職業学校、金甌女子高級中学、致理技術学院、海山高級工業職業学校、治平高級中学、財団法人崇右技術学院	10校
アメリカ	ライト大学、ハワイ大学、フィンドリー大学、シェネンドーア大学、グアム大学	5校
イギリス	サンダーランド大学、オックスフォード大学、ケンブリッジ大学キャベンディッシュ研究所、ダービー大学	4校
ブラジル	パラナ・カトリカ大学、パラナ連邦大学、バンデイランテス高校	3校
スリランカ	ワヤンバ・ロイヤルカレッジ、マリヤデワ・カレッジ、マリヤデワ・バーリカウィッダヤーラヤ	3校
オーストリア	ヨハネス・ケプラー大学、リンツ工科造形芸術大学	2校
シンガポール	ニー・アン・ポリテクニク、シンガポール・ポリテクニク	2校
ベルギー	ブリュッセル自由大学、アントワープ王立美術アカデミー	2校
フランス	リヨンI大学	1校
カナダ	モホーク大学	1校
タイ	パトゥムワン・デモンストレーション・スクール	1校
フィリピン	フィリピン国立大学ロスバニニョス校	1校
コスタリカ	コスタリカナショナル大学	1校
オーストラリア	アニマルインダストリーズリソースセンター	1校

■国別留学生内訳

(平成21年5月1日現在)



総数：541 (単位：人)

学園の概況

■学園の沿革（抜粋）

- 昭和30年 4月 加計学園の出発点ともなった広島英数学館を、加計勉が創立
- 昭和36年 9月 **学校法人加計学園**認可、理事長に加計勉就任、岡山電機工業高等学校設置認可
- 昭和37年 4月 **岡山電機工業高等学校**開校（全日制） 初代校長に神崎栄一郎就任
- 昭和39年 1月 岡山理科大学設置認可
岡山理科大学設置認可にともない、岡山電機工業高等学校を**岡山理科大学附属高等学校**と改称
- 4月 **岡山理科大学**開学（理学部） 初代学長に加計勉就任
- 昭和42年 4月 岡山理科大学附属高等学校第2代校長として、内藤一人就任
- 昭和44年12月 真庭郡川上村に岡山理科大学蒜山研究所、蒜山学舎を開設
- 昭和48年10月 学校法人加計学園の所在地が岡山市の住居表示変更により、岡山市理大町と町名変更
- 昭和49年 4月 岡山理科大学大学院理学研究科修士課程を設置
岡山理科大学附属高等学校第3代校長として中尾寿夫就任
- 昭和50年 4月 岡山高等建築専門学院設置認可
- 5月 **岡山高等建築専門学院**開校（建築学科夜間部定時制） 初代校長に中尾寿夫就任
- 昭和51年 4月 岡山高等建築専門学院、専修学校法施行により**岡山高等建築専門学校**と改称
- 昭和53年 4月 岡山理科大学大学院理学研究科に博士課程（後期）を設置
- 昭和54年 4月 岡山理科大学大学院理学研究科修士課程に機械理学専攻、電子理学専攻を増設
- 昭和55年 4月 岡山理科大学第2代学長に、奥田毅就任
岡山理科大学附属高等学校第4代校長として、松本卓三就任
岡山高等建築専門学校昼間部を増設、第2代校長として片山誠二就任
- 7月 寄附行為変更により総長制度認可、初代総長に加計勉就任
- 昭和59年 4月 岡山理科大学第3代学長に、黒谷寿雄就任
- 昭和61年 4月 岡山理科大学工学部設置
岡山理科大学附属高等学校第5代校長として、三宅寛就任
岡山高等建築専門学校を**岡山理科大学専門学校**と改称
- 平成 2年 4月 岡山理科大学第4代学長に、加計勉就任
岡山理科大学大学院の理学研究科を改組し、工学研究科を設置
- 平成 4年 1月 岡山理科大学附属高等学校第6代校長として、加計晃太郎就任
- 4月 岡山理科大学附属高等学校第7代校長として、渡辺己巳生就任
- 平成 6年12月 倉敷芸術科学大学設置認可 初代学長に谷口澄夫就任
- 平成 7年 4月 **倉敷芸術科学大学**開学
- 平成 9年 4月 岡山理科大学総合情報学部を増設
- 12月 玉野看護福祉総合専門学校設置認可
- 平成10年 4月 **玉野看護福祉総合専門学校**を開校 初代校長に金政泰弘就任
岡山理科大学附属高等学校第8代校長として、三木輝知就任
岡山理科大学専門学校第3代校長として、村上侑就任
- 平成11年 4月 倉敷芸術科学大学第2代学長に土井章就任
倉敷芸術科学大学大学院開設
- 平成12年 4月 倉敷芸術科学大学教養学部を国際教養学部に変更

- 岡山理科大学附属高等学校通信制課程普通科を設置
- 平成13年 1月 学校法人加計学園第2代理事長・総長に加計晃太郎就任
- 4月 岡山理科大学大学院修士課程に総合情報研究科設置
倉敷芸術科学大学大学院芸術研究科に博士（後期）課程設置
- 平成13年 4月 倉敷芸術科学大学留学生別科を設置
- 玉野看護福祉総合専門学校を、**玉野総合医療専門学校**に名称変更
- 岡山理科大学第5代学長として、山村泰道就任
- 9月 岡山理科大学附属中学校設置認可
- 平成14年 4月 倉敷芸術科学大学大学院（通信制）設置
- 岡山理科大学附属高等学校第9代校長として、北尾正幸就任
- 岡山理科大学専門学校第4代校長として、逢坂一正就任
- 岡山理科大学附属中学校**開校 初代校長として、善木道雄就任
- 平成15年 4月 倉敷芸術科学大学産業科学技術学部（通信教育課程）、国際教養学部（通信教育課程）を設置
- 11月 千葉科学大学設置認可
- 平成16年 3月 倉敷芸術科学大学専門学校設置認可
- 4月 岡山理科大学第6代学長に宮垣嘉也就任
- 倉敷芸術科学大学生命科学部を設置
- 倉敷芸術科学大学国際教養学部募集停止
- 倉敷芸術科学大学国際教養学部（通信教育課程）募集停止
- 千葉科学大学**開学 初代学長に平野敏右就任
- 倉敷芸術科学大学専門学校**開校 初代校長に岡本繁通就任
- 平成17年 4月 倉敷芸術科学大学第3代学長に添田喬就任
- 岡山理科大学附属高等学校第10代校長に橋爪道彦就任
- 岡山理科大学附属中学校第2代校長に新倉正和就任
- 岡山理科大学専門学校第5代校長に圓堂稔就任
- 玉野総合医療専門学校第2代校長に岡田茂就任
- 平成19年 4月 倉敷芸術科学大学専門学校第2代校長に伊藤敏夫就任
- 平成20年 4月 千葉科学大学大学院薬科学研究科、危機管理学研究科設置
- 倉敷芸術科学大学専門学校を**倉敷 食と器 専門学校**に名称変更
- 平成21年 4月 岡山理科大学大学院工学研究科修士課程知能機械工学専攻設置
- 岡山理科大学大学院工学研究科修士課程福祉システム工学専攻募集停止
- 倉敷芸術科学大学産業科学技術学部コンピュータ情報学科（通信教育課程）をIT科学科（通信教育課程）に名称変更
- 倉敷芸術科学大学留学生別科神戸留学生別科設置
- 千葉科学大学危機管理学部動物・環境システム学科、医療危機管理学科設置
- 千葉科学大学危機管理学部防災システム学科、環境安全システム学科募集停止
- 5月 千葉科学大学薬学部生命薬科学科設置届出
- 千葉科学大学危機管理学部航空・輸送安全学科設置届出
- 8月 倉敷芸術科学大学産業科学技術学部IT科学科（通信教育課程）募集停止
- 10月 千葉科学大学大学院薬科学研究科博士課程（後期）設置認可
- 12月 千葉科学大学大学院危機管理学研究科博士課程（後期）設置認可
- 平成22年 3月 倉敷芸術科学大学産業科学技術学部生命化学科、起業学科（通信教育課程）を廃止
- 倉敷芸術科学大学国際教養学部（教養学科、起業学科、起業学科（通信教育課程））を廃止

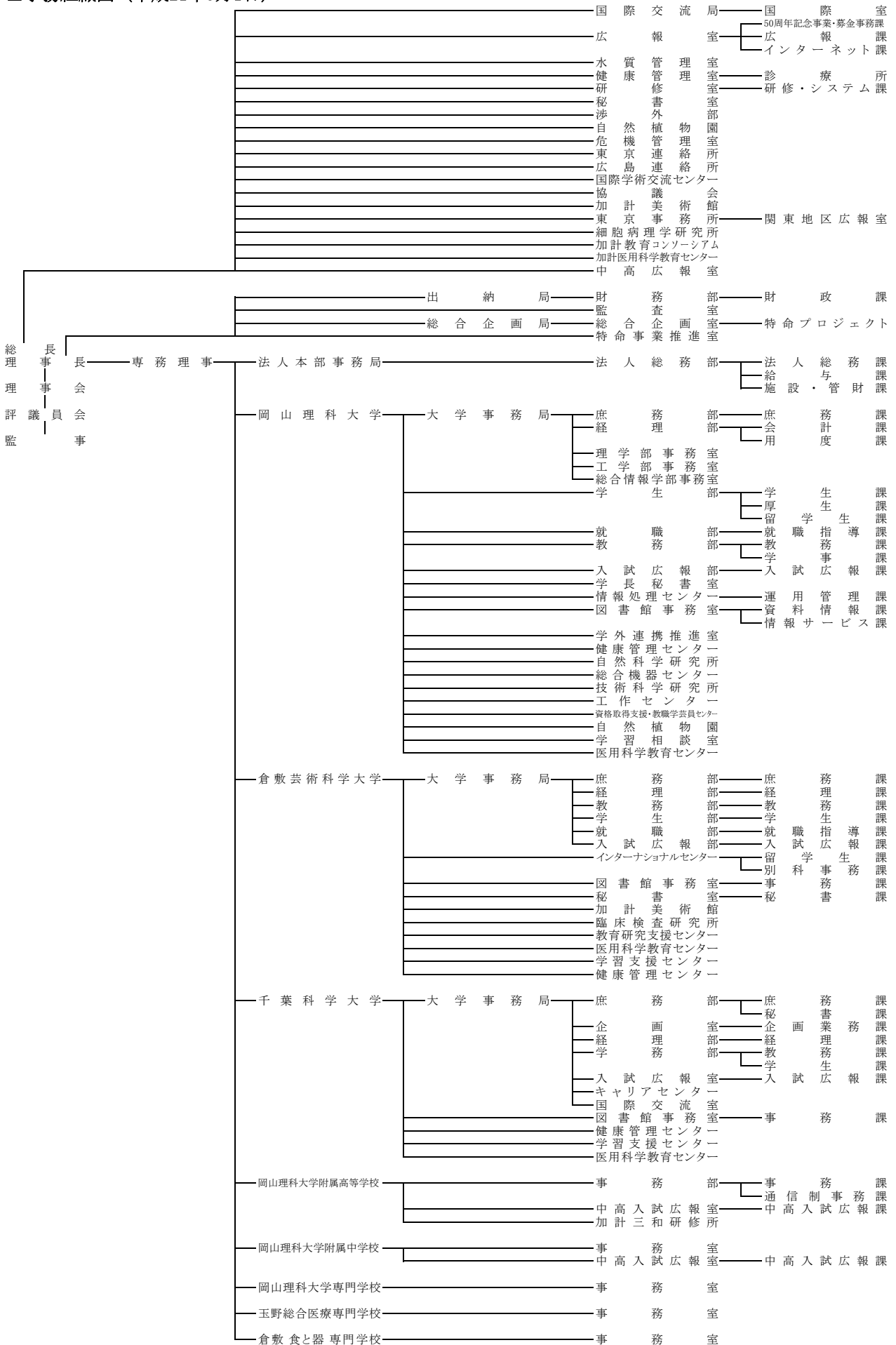
■設置校概況

(平成21年5月1日現在)

区 分	学生・生徒数		教職員数		
	定員	現員	教育職員	事務職員	計
岡山理科大学 (岡山市北区理大町1-1)	5,364	5,037	281	194	475
大学院	384	343			
理学研究科	191	198		(本部) 79	
工学研究科	137	89		(大学) 115	
総合情報研究科	56	56			
学部	4,980	4,694			
理学部	2,010	2,132			
工学部	1,770	1,519			
総合情報学部	1,200	1,043			
倉敷芸術科学大学 (倉敷市連島町西之浦2640)	3,202	1,809	121	56	177
大学院	126	62			
芸術研究科	52	32			
産業科学技術研究科	44	18			
人間文化研究科	30	12			
学部	1,656	1,695			
芸術学部	440	430			
産業科学技術学部	385	351			
国際教養学部	0	1			
生命科学部	831	913			
大学院(通信制)	120	16			
芸術研究科	20	6			
産業科学技術研究科	40	1			
人間文化研究科	60	9			
学部(通信教育課程)	1,300	36			
産業科学技術学部	1,300	36			
国際教養学部	0	0			
千葉科学大学 (千葉県銚子市潮見町3)	1,830	1,610	107	53	160
大学院	30	48			
薬科学研究科	20	32			
危機管理学研究科	10	16			
学部	1,800	1,562			
薬学部	885	780			
危機管理学部	915	782			
岡山理科大学附属高等学校 (岡山市北区理大町1-1)	2,130	1,558	77	20	97
全日制課程	1,530	1,208			
通信制課程	600	350			
岡山理科大学附属中学校 (岡山市北区理大町1-1)	240	158	17	3	20
岡山理科大学専門学校 (岡山市北区半田町8-3)	570	375	14	11	25
工業専門課程	180	89			
商業実務専門課程	0	0			
文化・教養専門課程	360	285			
文化・教養一般課程	30	1			
玉野総合医療専門学校 (玉野市築港1丁目1-20)	560	449	31	8	39
医療専門課程	480	413			
教育・社会福祉専門課程	80	36			
倉敷 食と器 専門学校 (倉敷市連島町西之浦2640)	200	86	9	5	14
衛生専門課程	160	80			
文化・教養専門課程	40	6			
合 計	14,096	11,082	657	350	1,007

※別科、専攻科等除く

■事務組織図（平成21年5月1日）



財務関係

■資金収支計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

収入の部		(単位：円)
科 目	金 額	
学生生徒等納付金収入	14,278,414,904	
手数料収入	252,723,785	
寄付金収入	127,736,609	
補助金収入	2,525,635,789	
資産運用収入	202,658,718	
資産売却収入	400,000,000	
事業収入	98,548,400	
雑収入	487,912,288	
借入金等収入	803,080,000	
前受金収入	2,587,225,649	
その他の収入	2,046,044,767	
資金収入調整勘定	△ 2,833,634,875	
前年度繰越支払資金	19,942,960,976	
計	40,919,307,010	

支出の部		(単位：円)
科 目	金 額	
人件費支出	11,535,867,228	
教育研究経費支出	3,717,378,944	
管理経費支出	1,157,101,912	
借入金等利息支出	188,041,251	
借入金等返済支出	962,955,400	
施設関係支出	1,767,947,500	
設備関係支出	719,297,364	
資産運用支出	470,172,802	
その他の支出	1,074,357,140	
資金支出調整勘定	△ 1,074,348,269	
次年度繰越支払資金	20,400,535,738	
計	40,919,307,010	

■消費収支計算書

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

消費収入の部		(単位：円)
科 目	金 額	
学生生徒等納付金	14,278,414,904	
手数料	252,723,785	
寄付金	153,694,144	
補助金	2,525,635,789	
資産運用収入	202,658,718	
事業収入	84,736,880	
雑収入	487,912,288	
帰属収入合計	17,985,776,508	
基本金組入額合計	△ 248,277,067	
消費収入の部合計	17,737,499,441	

消費支出の部		(単位：円)
科 目	金 額	
人件費	11,535,867,228	
教育研究経費	5,683,893,775	
管理経費	1,657,174,174	
借入金等利息	188,041,251	
資産処分差額	34,700,925	
徴収不能引当金繰入額	7,120,234	
消費支出の部合計	19,106,797,587	
当年度消費支出超過額	1,369,298,146	
前年度繰越消費支出超過額	6,678,603,524	
翌年度繰越消費支出超過額	8,047,901,670	

■貸借対照表（平成22年3月31日）

資産の部 (単位：円)

科 目	金 額
固定資産	62,365,115,548
有形固定資産	57,185,556,177
その他の固定資産	5,179,559,371
流動資産	21,979,097,109
資産の部合計	84,344,212,657

負債の部 (単位：円)

科 目	金 額
固定負債	11,890,931,515
流動負債	4,645,782,405
負債の部合計	16,536,713,920

基本金の部 (単位：円)

科 目	金 額
基本金の部合計	75,855,400,407

消費収支差額の部 (単位：円)

科 目	金 額
翌年度繰越消費支出超過額	△ 8,047,901,670
消費収支差額の部合計	△ 8,047,901,670
科 目	金 額
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	84,344,212,657

■財産目録（平成22年3月31日）

(単位：円)

科 目	金 額
一資産額	
(一) 基本財産	62,129,021,578
1. 土地	15,603,074,322
借地権	388,140,000
2. 建物	28,004,518,771
(1)校舎	22,337,503,291
(2)図書館	403,143,486
(3)体育館	2,555,871,523
(4)寄宿舍	398,934,390
(5)倉庫	24,430,451
(6)その他	2,284,635,630
3. 建設仮勘定	16,211,800
4. 構築物	2,098,304,422
5. 図書	6,469,778,406
6. 教具・校具・備品	4,985,047,176
7. 車両運搬具	8,621,280
8. 積立金	2,355,325,401
9. 特定資産	2,200,000,000
(二) 運用財産	22,215,191,079
1. 預金、現金	20,400,535,738
2. 出資金	68,059,400
3. 有価証券	987,033,833
4. 未収金	444,726,425
5. 仮払金	22,045,599
6. 差入保証金	168,034,570
7. 前払金	122,279,362
8. 貯蔵品	2,476,152
合 計	84,344,212,657
二負債額	
1. 固定負債	11,890,931,515
(1)長期借入金	10,499,288,100
(2)学校債	8,500,000
(3)退職給与引当金	1,383,143,415
2. 流動負債	4,645,782,405
(1)短期借入金	526,858,400
(2)学校債	2,700,000
(3)未払金	1,010,364,334
(4)前受金	2,587,225,649
(5)預り金	480,479,201
(6)仮受金	38,154,821
合 計	16,536,713,920

■財務比率

消費収支計算書及び貸借対照表に基づく財務比率について、下表で本学の経年比率を示しました。

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	
分類	比 率	算式 (×100)				
貸借対照表	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	△5.9%	△6.4%	△7.9%	△9.5%
	基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	86.0%	86.5%	87.0%	86.7%
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	96.3%	93.6%	92.2%	92.0%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	81.3%	79.4%	78.5%	78.3%
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	500.8%	568.0%	553.7%	473.1%
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	721.2%	840.0%	837.6%	788.5%
	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	19.4%	18.8%	18.7%	19.6%
	負債率	$\frac{\text{総負債}-\text{前受金}}{\text{総資産}}$	16.5%	16.2%	15.9%	16.5%
	基本金実質組入率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{基本金要組入額}}$	80.1%	80.2%	79.3%	77.5%
消費収支計算書	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	58.9%	60.6%	62.6%	64.1%
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{消費支出}}$	30.5%	30.2%	29.8%	29.7%
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	8.9%	8.6%	9.6%	9.2%
	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	100.3%	101.1%	105.6%	106.2%
	【経常経費依存率】	$\frac{\text{消費支出}}{\text{学生生徒等納付金}}$	123.6%	122.6%	131.3%	133.8%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	81.2%	82.5%	80.5%	79.4%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	0.7%	0.8%	1.0%	0.9%
	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	13.6%	11.5%	12.7%	14.0%
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	4.8%	0.6%	0.9%	1.4%

■国庫補助金等

設置校名	①	②	③	(単位：千円)		合計
	経常費補助金	大型機器補助金	G P等選定事業	その他国庫補助金	地方公共団体補助金	
岡山理科大学	1,036,457	53,040	122,536	9,802	457	1,222,292
倉敷芸術科学大学	422,658	21,000	31,164	17,603	173	492,598
千葉科学大学	313,539	5,250	11,000	12,081	134	342,004
岡山理科大学附属高等学校				11,043	375,895	386,938
岡山理科大学附属中学校				323	54,096	54,419
岡山理科大学専門学校					444	444
玉野総合医療専門学校					26,681	26,681
倉敷 食と器 専門学校					260	260
合計	1,772,654	79,290	164,700	50,852	458,140	2,525,636

①経常費補助金・・・私立大学等経常費補助金（一般補助、特別補助）

②大型機器補助金・・・私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費（私立大学・大学院等教育研究装置施設整備費））及び私立大学等研究設備整備費補助金（私立大学等研究設備等整備費）

③G P等選定事業・・・大学改革推進等補助金（戦略G P、教育G P等）、科学技術総合推進費補助金等、文部科学省が選定し、支援を行う補助事業

■受託研究・共同研究・科学研究費補助金

設置校等名	受託研究	共同研究	科学研究費補助金	
			件数	補助金額
岡山理科大学	32 件	16 件	43 件	80,050 千円
理学部	15	7	17	23,690
工学部	12	6	16	31,140
総合情報学部	5	3	9	17,810
附属施設			1	7,410
倉敷芸術科学大学	7	4	4	6,240
芸術学部	4	1	2	2,470
産業科学技術学部		3	1	1,430
生命科学部	3		1	2,340
千葉科学大学	4		13	21,450
薬学部	3		9	16,900
危機管理学部	1		4	4,550
岡山理科大学専門学校	2			
合計	45	20	60	107,740